

備北信用金庫と地域社会

～この街と生きていく～

1. 預金積金に関する事項(地域からの資金調達の状況)

当金庫では、地域のお客様の着実な**資産づくり**のお手伝いをさせていただきため、新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

新たに取扱いの開始をした商品サービス等は以下のとおりです。

- 「投資信託」の取扱いを開始しました。
- びしん「退職金専用定期預金」の取扱いを開始しました。
(19年3月～20年3月末まで)

預金積金残高【93,364百万円】

個人	66,369百万円
法人	16,554百万円
地方公共団体	10,440百万円

2. 貸出金(運用)に関する事項(地域への資金供給の状況)

お客様からお預け入れいただいた預金積金につきましては、お客様の様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客様や地域社会に還元しており、高梁市、新見市等に所在する中小企業、個人、地方公共団体に対し、平成18年度末は下記のようにご融資させていただいております。

事業者	設備・運転資金	19,056百万円
個人	住宅ローン	8,378百万円
	消費者ローン	5,038百万円
地方公共団体		11,233百万円

地元事業者並びに一般個人の皆さまの資金ニーズに迅速に応える商品として、

◇経営改善・発展融資「はばたき」・「かがやき」、びしん企業活性化特別融資「ヒット」、びしん企業再生支援融資「いぶぎ」

◇商工会議所並びに商工会会員向け特別融資制度

◇各種住宅ローン・教育ローン・マイカーローン・フリーローンなどの取扱いをしております。

尚、この他に当金庫で取り扱っている商品については、本ディスクロージャー誌の10～11ページをご覧ください。

貸出金残高【43,706百万円】

預金積金に占める貸出金の割合【46.81%】

「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム」に基づき、担保・個人保証に過度に依存しない商品として「びしん企業活性化特別融資【ヒット】」および「経営改善・発展融資【はばたき】」を平成15年7月に創設し、利用推進を図ってまいりました。

○平成18年度末残高は 【ヒット】 78件、148百万円。
【はばたき】 227件、1,370百万円。

財務諸表の分析とともに、企業の将来性、成長性などを加味した迅速な審査対応を行っています。平成19年度も「再チャレンジ支援総合プラン」に基づき、事業再生や中小企業の資金繰り円滑化を目的に、引き続き上記商品の推進を行ってまいります。また、「多重債務問題改善プログラム」への対応として、多重債務問題で返済に困難な状況に直面している人の解決策のひとつとして「びしん【おまとめローン】」、「びしんレディースローン【さくらさん】」の2商品を発売。

○平成18年度末残高は 【おまとめローン】 7件、8百万円。
【さくらさん】 11件、3百万円。

今後も多重債務者の債務負担軽減を支援するとともに、多重債務者にアドバイスを行う相談窓口の整備・強化を図ってまいります。



当金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、高梁・新見地域を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

3. 貸出以外の運用に関する事項

お客様からお預けいただいた資金のうち貸出金による運用のほかに、しんきん中金の預け金、金融債での運用を行っています。有価証券の運用については、安全性第一を心掛けて運用しています。

預け金残高【35,735百万円】
有価証券残高【20,743百万円】
預金積金に占める有価証券の割合
【22.2%】

4. 今期決算に関する事項

貸出金をはじめ低金利下での各種運用利回の低下など厳しい状況の中、効率的運用と経費節減により当期利益269,186千円を計上することができました。なお、出資金に対する配当率は4%にさせていただきました。

自己資本比率【16.59%】

5. 取引先への支援等(地域との繋がり)

平成17年8月に策定した「**地域密着型金融の機能強化推進計画**」に基づいて、取引先企業の活性化・経営改善を目的とした融資商品「ヒット」や「はばたき」の取扱いを引続き行い、また取引先のランクアップを目的とした企業再生支援委員会活動や岡山県中小企業診断士協会等との業務提携を行いました。具体的取組み成果については、当金庫のホームページをご覧ください。

中小企業金融の再生に向けた取組みにつきましては、地域中小零細企業の支援と育成を目的に、今後も推進してまいります。

その他、取引先の交流・親睦の会として「備北信交會」、ご婦人方の文化活動の場として「びしんむつみ会」、年金受給者の交流の場「びしん寿会」等様々な会の活動を通じて、地域の方々の親睦と繁栄を図っています。

当金庫は金融機能の提供にとどまらず、生活、文化、環境等の面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に向けて積極的に取り組んでいます。

6. 文化的・社会的貢献に関する事項

【信用金庫の日(6月15日)】

全国信用金庫協会では昭和26年6月15日、「信用金庫法」が施行されたことを記念して、毎年6月15日を「信用金庫の日」として定めています。平成8年から業界の統一事業として取組み、当金庫においても各店イベントの他、清掃活動などのボランティア活動を行っています。

「信用金庫の日」のボランティア活動

国道484号ループ橋の清掃活動(本店・本部)
成羽川/河川敷清掃活動(成羽支店)
支店町内清掃活動(下町支店)
老人ホーム賀陽荘ボランティア活動(賀陽支店)
ほたる公園周辺の清掃活動(北房支店)
山中鹿之助公園清掃活動(落合支店)
城山公園清掃活動(新見営業部・中央支店)
国道180号線周辺道路の清掃活動(正田支店)
大佐支店周辺道路の清掃活動(大佐支店)

【地域の文化社会活動への協力と参加】

4月 第20回理事長杯親善ゲートボール大会開催
5月 「新見商工会議所会員特別融資制度」取扱開始
6月 びしん「金融・資産運用セミナー」開催
7月 「松山おどりを明るく楽しくする会」へうちわを贈呈
8月 新見ふるさと祭り団体連に参加
備中たかはし松山踊り団体連に参加
9月 第2回しんきん合同ビジネス交流会開催(コンベックス岡山)
11月 備中松山城クリーン作戦(高梁ロータリークラブ・信金中金合同)
3月 びしん経営セミナー開催
地区内新入学児童に下敷き・鉛筆贈呈
「商工会会員特別融資制度」基本合意調印式
新見市「スポーツ文化振興基金」へ500万円寄贈

※計数は平成19年3月末現在